

栃木県 公立高校の入試制度

【2027年度版】

入試概要

2027年度より、栃木県の公立高校入試は1回に変更し、一般選抜と特色選抜を同一の日程で行います。

第1次選抜(特色選抜)→第2次選抜(一般選抜)の順に行い、入学者を決定していきます。

- 一般選抜…主に学力検査で選抜を行う。
(学力検査の他、実技や面接は学校裁量により実施)
- 特色選抜…一般選抜の学力検査に学校独自検査を加えて選抜される。
一般選抜に出願し、かつ志願する高校が別に定める資格要件を満たすものが出願できる。出願できるのは一般選抜と同一校・同一学科(系・科)とし、一般選抜で第3志望まで出願できる場合は、第1希望の学科とする。

	出願期間	出願変更	入試日	合格者発表
一般選抜 特色選抜	1/29(金)～2/8(月)	2/10(水)・12(金)	[学力検査]2/24(水) [学校独自検査] 2/25(木)・26(金)	3/12(金)

特色選抜①

- 特色選抜は、一般選抜に出願した者が出願できます。
各高等学校において、入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）及び出願するための資格要件等があり、それを満たす者が出願できます。
- 特色選抜の募集人員は定員の50%を上限として各学校が定めます。
- 特色選抜に出願する場合、志願の理由や資格要件を満たす理由を記入した、「自己表現シート」を中学校を通して提出します。
- 特色選抜の志願先を変更することはできません。
一般選抜の志願先変更をする場合には、特色選抜の出願は取り下げることになります。
ただし、一般選抜において、第1志望の学科(系・科・コース)を変更せず、第2・第3志望のみを変更する場合、特色選抜の受検が可能です。

特色選抜②

選抜の方法

- 学力検査…一般選抜で実施する学力検査をもって特色選抜の選考を行う。
- 学校独自検査…面接・作文・プレゼンテーション・実技等の中から各学校・学科(系・科・コース)の特色に応じて設定される。
- 自己表現シート…学校独自検査における参考資料として活用される。

選抜は、学力検査・学校独自検査・調査書・その他必要な書類等を資料とし、各高校の教育を受けるに足る能力・適性等を判断して行われます。

調査書の評定・学力検査・学校独自検査の比重の置き方については、学校・学科(系・科)ごとに定められます。

また、選抜の手順も学校・学科ごとに定められます。

一般選抜

- 出願については、原則1校1学科(科)です。

ただし、「農業に関する学科」「工業に関する学科」「商業に関する学科」を志望する場合は、同一校のそれぞれの学科の中の異なる系・科を第3志望まで出願することが可能です。

また、小山高校数理科学科、小山南高校スポーツ科を志願する場合、同校の普通科を第2志望にできます。鹿沼華陵高校は機械・土木科(機械コース・土木コース)、情報科学科から第3志望まで出願できます。

- 学力検査…国語・社会・数学・理科・英語 各100点満点(各50分)

※教科内の配点を変えたり、傾斜配点を行う学校もあります。

- ・調査書…各学年における「各教科の学習の記録」(選択教科を除く)の評定を点数化する。 ※それ以外については点数化しない

- ・学力点と調査書点の比重…各学校・学科(系・科)ごとに決定する。

	第1次審議	第2次審議
選抜方法	特色選抜で合格した者を除いた受検者のうち、学力検査の得点と調査書点との合計点の順位が、 <u>上位から定員の80%以内にある者</u> (受検者が定員に満たない場合は、 <u>受検者の80%以内にある者</u>)は、合格とする。	特色選抜・第1次審議で合格した者を除いた受検者を対象とする。 学力点、調査書点、調査書の点数化されない部分の結果等を総合的に十分勘案して合格者を決定。

一般選抜①

募集人員	募集定員から特色選抜・海外特別選抜内定者数を除いた人数
選抜内容 (必須)	・ 学力検査 (国語・社会・数学・理科・英語の5教科)
選抜内容 (学校裁量)	・ 面接 (個人面接または集団面接, もしくは個人・集団の両方を各学校により決定) ・ 実技検査 (小山南高校スポーツ科のみ)
合否判定	上記試験の内容に加え, 調査書等の資料を総合 して決定。

●出願については, 原則1校1学科(科)です。

ただし, 「農業に関する学科」「工業に関する学科」「商業に関する学科」を志望する場合は, 同一校のそれぞれの学科の中の異なる系・科を第3志望まで出願することが可能です。

また, 小山高校数理科学科, 小山南高校スポーツ科を志願する場合, 同校の普通科を第2志望にできます。

一般選抜②

●配点

- ・ **学力検査**…各教科100点満点(5教科の合計500点満点)
※教科内の配点を変えたり, 傾斜配点を行う学校もあります。
- ・ **調査書**…各学年における「各教科の学習の記録」(選択教科を除く)の評定を点数化(500点満点) ※それ以外については点数化しない
- ・ **学力点と調査書点の比重**…1:9～9:1の間で各学校・学科(系・科)ごとに決定

	第1次審議	第2次審議
学力点と調査書点 合計点の順位	1 2 3 4 5	
選抜方法	選抜試験の学力点と調査書点との合計点の順位が, <u>上位から定員の80%以内にある者</u> (受検者が定員に満たない場合は, <u>受検者の80%以内にある者</u>)は, 調査書の点数化されない部分を総合的に判断した上で, 原則合格 とする。	第1次審議で合格した者を除いた受検者を対象。学力点, 調査書点, 調査書の点数化されない部分, 面接及び実技検査の結果(実施校)等を総合的に十分勘案して合格者を決定。